

新健康協会では、新しい健康法を伝える「健康新聞」を毎月発行し、人間のもつ治癒力や適応力をお伝えしています。肉体的、精神的なコトでお悩みの方も是非一読されてみてください。

健康新聞

発行所 新健康協会
発行人

〒813-0001
福岡市東区唐原6-7-1
TEL:092-661-1531
https://shinkenko.jp



次の御論文は明主様が、昭和二十七年に発表されたものであります。
世界平和と心身共に健全な人間作りを目指す活動に御理解を頂ければ幸甚です。

運命は自由に作れる

人間は昔からよいにつけ悪いにつけ、どうも運命だから仕方がないと諦めたがる癖があり、運命というものは不可抗力なものと決めているのは、誰も知る通りである。ところが私は運命は誰でも自由自在に変えられるという事を教えるように出来ているもので、この真相が分かったなら、この世の中は悲観どころか大いに樂觀していいのである。
いうまでもなく精神病者でない限り、どんな人でも不幸な運命にはなりたくない、何とかして幸運をつかみたいと思うのはあたり前な話で、そのため血の汗を絞り、命を的にしてまで

も一生懸命になつていっているのは、人間通有の欲望であるにもかかわらず、本当に幸運をつかみうる人は、果して幾人あるであろうか、まず百人に一人もむずかしいといつてよからう。とすれば幸福者たるにはどうすればいいかという事になり、迷いに迷ったあげくの果てがああ世行きとなるのだから、何と心細い人生ではなからうか。お釈迦さんの言われた通り、全く諸行無常の娑婆である。とはいうものの、たまには本当に幸運をつかむ人も、万人に一人くらいはなではないから、そういう人を見る世人はつい諦めきれず、夢を追うことになるので、それで世の中はいいのだと悟りを開く人もない事はない。もし本当に幸運をつかみ得る方法があるとしたら、これ程結構なことはあるまい。誰もそれが分からないので、不幸な運命を作ってしまったのである。つまり自分で牢獄を作り、その中へ入って苦しむ訳で、事実このような愚劣あわれむべき人で世の中はいっぱいである。では幸運者となるにはどうすればいいかというと、分りきった話であるが、善の種をまけばいいので、昔からいう善因善果、悪因悪果の言葉通り

であるから、悪の種とは人を苦しめ、損害を与え、自分さえよければ人はどうでもいいというような利己的観念で、善の種とは他人を喜ばせ、他人に利益を与える利他愛観念である。としたら甚だ簡単のようだが、それがなかなかむずかしいので、人世は厄介なものである。ではどうすればいいかというと、右の道理を信じ、守り得られる心を作ること、そうなれば嫌でも実行するからである。それには勿論信仰よりほかないが、ここで注意すべきは、単に信仰といつてもいろいろあるから、充分選択しなくてはならないのは言うまでもない。ところで自画自讃ではないが、本教こそ、その条件に最も合致している信仰であるから、不幸に苦しんでいる人は、一日も早く入信される事をおすすめする次第である。

浄霊体験記

- 性格も変わり素敵な人生に…
- ステージ3の乳ガンと診断されたが…
- もうすぐ80歳 今の私があるのは…

浄霊によって真の健康体となり、運命が向上し、幸せになられた方々の体験でございます。

性格も変わり

素敵な人生に…

荒尾支部 中里和かこ(32)



私の浄霊の体験談をいくつか書かせて頂きます。

私が小学校二年生の時の話です。私の実家は窯元で、自宅に焼き物を保管しておく倉庫がありました。その倉庫の扉は、厚み五センチくらいの鉄の扉でした。ある時、その扉に、右手の薬指を挟んでしまいました。

家から近いところに支部があったので、母が私を抱きかかえて、走って支部に連れて行ってくれました。血が出ていましたので、ティッシュで押さえつけました。すると、ティッシュが血で固まり、指先からティッシュが取れなくなっていました。ティッシュが取れないので、仕方なく、まるで指

先にミートボールをつけたような状態で、浄霊を受けました。

その後も、その状態で一カ月間、毎日浄霊を受けました。ちょうどその時は夏休みだったので、毎日支部に通うことができました。そして、もう明日から学校が始まるという時、ティッシュを外してみよう、ということになりました。しかし、血で固まりきったティッシュはお湯に浸しても取れなかったため、爪切りを使って、パチンパチンと切り取っていききました。そして、ティッシュを外してみると、そこにはちゃんと再生された指がありました。

爪も新しく生え変わっており、古い爪がポロツとティッシュの中から落ちてきました。しかし、長く伸びたままの状態でも再生していたため、最初は薬指が中指よりも長い状態でしたが、それも浄霊を受けているうちに次第に短くなっていき、最終的には、中指よりも短い、本来の薬指の長さになりました。

自然に、たったの一ヶ月で元通りの指にして頂きました。その間、痛みも全くなく（指を挟んだ日の晩は、ベッドでピョンピョン飛び跳ねて遊ぶほどの元気があったそうです。夜もぐっすり眠れました）、二十五年経った今でも何の支障もなく、普通に指を動かせています。私にとって、浄霊の力の凄さを知る貴重な体験となりました。

また、私はケガが多く、同じく小学二年生の頃、遊んでいた時に勢い余って、手でガラス戸を突き破ったこともありました。その時、ガラスの破片は数メートル先まで飛んで行っていましたが、私の方では言え、左手首から七センチくらい下の所をガラスの破片で少し切っただけで済みました。今思うと、もう少し位置がずれて、それが

左手首の所だったら、致命傷になっていたかもしれないと思います。また、その時、まつげの上にもガラスの破片が乗っていたそうなので、それがもし目に入っていたら失明していたかもしれせん。それを思うと、本当に御守護を頂いたと思います。感謝してもしきれません。誠に有難うございました。

精神的な悩みも解決

子どもの頃は精神的に病んだこともありました。幼稚園、小学校の頃から、学校に通うのが嫌で、憂鬱な日々を過ごしていました。朝起きた時から憂鬱な気分、夕方になつたら、また明日も学校に行かなくていい、と思ってしまう、落ち込んでいました。学校のことを考えると、暗い気持ちになっていました。内気な性格も手伝って、自分の殻に閉じこもってしまい、友達もあまりできず、いじめにも遭い、歩く時はいつも下ばかり向いて歩いているような子どもでした。母は当時、私が自閉症じゃないだろうか心配していたそうです。そして、私も子どもながらに、「今でこんなに日々悩んでいる状態だったら、大人になったらもっと大変なこともあるだろうに、私はこれからどうなるんだろう。ちゃんと生きていけるのかな」と思っていました。

そんな状態の日々でしたが、支部にいる時は、とても楽しく過ごすことができました。支部の先生や会員さんとお話することが楽しくて、居心地が良くて、「ずっと支部に居たい、このまま帰りたくない」と思ったことも何度もありました。今思うと、私の心が、無意識のうちに光を求めていたん

だろうと思います。そして、浄霊を受けながら、段々と成長するに従って、気持ちも明るくなり、友達もでき、楽しく生活ができるようになっていきました。大学生の頃には、多くの友人に恵まれ、「毎日がこんなに幸せでいいのかな」と思えるほどで、充実した笑顔溢れる楽しい日々を過ごすことができました。

そして今、大学を卒業して、浄霊の道専門に進みたいと思つて、この協会ができて頂くようになって、十年が経とうとしています。おかげ様で、今では朝も気持ち良く目覚めることができ、感謝の気持ちで日々を過ごすことができています。そしてこの十年の間、様々な支部に行き、いろんな方の浄霊で救われてきた体験談を聞いてきました。また、実際、多くの方が浄霊で救われていく姿を、この目で見てきました。本当に、浄霊は有難いものだと感じていきます。

私自身、明主様に御縁があったから、今の素敵な人生を頂けていると思つています。浄霊を受けていなかったら、恐らく、昔の暗い人生が今も続いているだろうなと思います。浄霊は幸せになれる方法です。

「百聞は一見に如かず」と言いますが、この新聞を読まれた方、是非浄霊を体験してみたいと思います。きっと、素敵な出会いが待っていると思います。誠に有難うございました。

(熊本県荒尾市)



浄化作用ってどういうこと？

人間には体内の毒素を排除して健康を促進しようとする働きがあります。

例えば、カゼの場合、蓄積してきた不純物や体外から入ってきた毒素を浄化するために熱や痛みが出ます。そして、その結果ハナやタンなどが出て体の中が掃除され、霊・体共に清浄化されます。

その毒素排除の過程を「浄化作用」と言います。ですから浄化作用は、体の不調和を調和させる大切な清掃作用でもあるのです。

ステージ3の乳ガンと 診断されたが…

ネパール・ビルターモ出張所
チトラ・リンデン (43)



私は新健康協会の会員になって、十四年になります。

その間、高血圧や耳の痛み、胃痛を経験しましたが、明主様のおかげで全て楽になりました。また、それらの体験をきっかけに、夫と子どもも出張所へ行くようになり、夫も入会しました。しかし、それから三〜四年間は、家庭の忙しさから出張所に行けなくなり、浄霊を受ける日も減っていきました。すると胃痛が続くようになり、生理の周期もずれ、胸にはしこりのようなものが出来ました。しこりが気になった私は、インドのシリグリにある病院へ検査に行きました。すると医師から「ステージ3の乳ガンです」と宣告されたのです。また「これは手術をしても完全に治る保証はありません。どうしますか？自分で決めてください」と言われ、私はすごく悩みました。

に行きました。出張所で浄霊を受けながら、医師から乳ガンと宣告された話や、そのことで悩んでいると話をしていくうちに、私は今でも浄霊で様々なおかげを頂いたので、今回も明主様にお念じし、「明主様にお任せして、しっかりと浄霊を受けたい！」と思い、その日から熱心に浄霊を受けることにしました。

私はこの日から二年間、毎日浄霊を受けました。すると、しこりがあった部分が徐々に腫れ始めました。腫れ上がる時の痛みや化膿する時の痛みで眠れない時もあり、膿の悪臭で食欲も落ちていくこともありました。それでも家族が交代で浄霊をしてくれたり、皆で明主様をお願いをしてくれましたので、無事に過ごすことが出来ました。本当に有難く、心から感謝しました。

その後、再び胸が腫れ始めました。そしてある時、そのしこりが破れ、再び膿が出て来ました。しかもその時は肉片と膿の塊も落ちていきました。すると痛みも少しずつ落ち着いていきました。この時、体が弱っていたこともあったので、近くに住む会員さんが毎日家まで浄霊に来てくれ、身の回りの世話をしてくれました。

おかげ様で膿が出た後は徐々に回復していき、体も元気を取り戻していきましました。その後体力も取り戻し、元気になってきたので、再度病院で検査をしてみると、医師から「ガンがなくなっていますよ！」と、とても驚きながら言われました。私はその言葉が信じられなく、もう一度聞き直しました。やはり、同じことを言われ、とても嬉しくなり、明主様にこのような奇跡を見せていただいたことに深く感謝申し上げます。

私は浄霊をすっかり受けて、霊体共に浄めていただくことの有難さと、そ

の素晴らしさを教えていただきました。おかげ様で乳ガンが完治し、現在ではとても元気に過ごせています。

神様に与えられた生命力は本当に素晴らしいものです。浄霊の有難い力に心より感謝申し上げます。

明主様、誠に有難うございました。
(ネパール・ビルターモ)

もうすぐ80歳 今の私があるのは…

大牟田支部
S・S (79歳II女性)

私は今年八十歳を迎えます。明主様のおかげで日々命を継ぎ足していたが、感謝の生活をさせていたでいておられます。

夜中に何かあっても、「明主様！」とお願ひし、自己浄霊をいただくこと、いつの間にか眠れるほど楽になり、本当に有難いです。友人からも、あなたはいつも元気で前向きね、きっと神様をお参りしているからよね、と言われます。

過去を振り返ると、今の幸福は信じられないほどです。私は若くして結婚し、家庭をもった時、夫の両親から浄霊を教えるもらいましたが、若さと生活が忙しいということもあり、浄霊には疎遠のままでした。二児を授かりましたが、産後すぐに家事、育児、仕事復帰と、大変忙しく、その内に自分の母親の具合が悪くなり、心労も重なり頭がフワフワしていました。

胃が悪くなったり、頻繁に風邪を引いたりしては服薬をしてしるのぎ、懸命に働く日々でした。三十歳くらいまでは一・二あった視力が急に悪くなり、とうとう三十代後半には老眼鏡がいる程で、眼鏡をかけても視力が出ないくらいになっていました。

胸の重苦しさも加わり、本当に辛い毎日、集中力もなく、中年頃は七回程転んでは胸を強打することが続いていました。更年期とも重なり、不安感が強く、夜も眠れない状態でした。そんな中でも子どもたちは無事成長し、社会人として巣立つことで決心し、疲れ果てた私は四十八歳で退職し、その後は浄霊をしっかりと受け、入会しました。

それからは薄紙を剥ぐように少しずつ元気を取り戻していき、家族を安心させるために頭と心臓のエコー等、検診を受けましたところ、何の異常もないと医師に言われました。

浄霊を受けて、胃の具合もよくなり、胸の重苦しさ、睡眠障害、頭のフワフワ感等、以前とは比べものにならない程改善されました。

病気は怖いもの、どんどん悪くなっていくと思っていたのが、実は良くなるためのもの、心身共に健康になるための「浄化作用」と分かり、心が天国的な状態となりました。

浄霊を教えてくれた夫の両親。協力してくれた夫や子どもたちにも感謝しています。今の私があるのは、本当に浄霊のおかげです。明るく前向きに笑顔で生きられるようになりました。

色んな不安を抱えていらつしやる方々、どうぞ浄霊を受けてみてください。

明主様、誠にありがとうございます。
(福岡県大牟田市)

浄 霊

浄霊は、大自然のエネルギーであり、病気やあらゆる問題で苦しんでいる人、悩んでいる人を救う方法です。

浄霊によって魂は清浄化され、肉体が健康になっていきます。まずは試されてみてはいかがでしょうか。



自然農法

明主様の御教え

無肥料栽培

私は今無肥料栽培に就き解説するにあたって先づ根本理論から説いてみるが、抑々土とは何ぞやといふ事である。言ふ迄もなく人間生命を保持すべき最重要なる五穀野菜を生育すべく、造物主が造られたものに違いない。従つて土そのものの本質は神秘幽玄なるものであつて、現在までの唯物科学によるも到底窺知し得ない事は論をまたない感である。然るに今日迄の農業は不知不識邪道に陥ちいりたる結果土の力を蔑視し、一切の作物をより良く生育するには糞尿又は化学肥料等の人為的肥料に依らねばならぬと思ひ、今日に到つたのである。

然るに以上の如き結果は、土壌の本質は漸次退化変質し、土壌本来の生育力は衰耗するに拘はず、それに気が付かない為、農作不良の原因は肥料不足に困ると錯覚し益々肥料を施すから土壌の力は愈々鈍化しそれを補はんとして肥料をより施す結果、今日の如く日本の國土は瘦地化し、農耕者の口を揃えて嘆ずる処である。

自然農法体験談に付随した

明主様の御教え

自然農法の原理は、実際と遊離した物ではなく、実際と抱き合っているから、驚異的成果を得るのである。全く科学以上の科学といつてもいいのである。次に堆肥の事も書いてあるが、堆肥と雖も無論土を汚し、弱らす物であるから、それだけ成績が悪いに決まっている。としたら自然農法の原理は飽くまで土を尊び、土を愛し、汚さないようにすることである。そうすれば土は満足し、喜んで活動するのは当然である。

自然農法とは自然を尊び、愛情をかけて育てること、自然力を生かす農法です。

自然農法体験談



東京支部
齋藤 雅子 (74)

私は、自然農法を始めて26年程になります。もともと農家ではあつたのですが、夫が病気になることをきっかけに、少しでも体に良いものを、と思ひ、農薬や肥料をやめ、自然農法に切り替えました。

様々な作物を育てていますが、その中でも里芋と人参は、自然農法を実行されていた桜井さんから種をいただきましたので、もう40年以上の自然の種になるのです。ネギとゴボウは1年物ですが、大根は10年近く自然の種です。サツマイモも品種は「紅はるか」ですけど、こちらも10年近く自然の種で自分で発芽させて植えています。

どんな野菜でも愛情をもって育てていきますので、大きく育ってくれています。本当に自然農法は違う！すっかり愛情をかければこうして育ってくれる！と大いに実感させられます。

自然農法を始めて26年目になる今でも畑に行くことが楽しくてなりません。これからも自然農法を実行していき、自然農法の素晴らしさを伝えていきたいと思ひます。



東京支部で販売されている野菜。

美の世界

美によって人間の情操を高め、生活を豊かにし、人生を楽しく意義あるものにする事ができます。

じゅうよんだいさかい だかき えもん 十四代酒井田柿右衛門 《濁手藤花文花瓶》

柿右衛門といえ、やきものの町、佐賀県有田町を代表する窯元。日本で初めて磁器の生産に成功し、鍋島藩のもと産業を本格化させた有田の地で、初代酒井田柿右衛門は色絵磁器の製作を確かなものとし、先駆的な赤絵屋としての立場を築きました。この地のやきものが十七世紀後半頃からヨーロッパへも盛んに輸出された結果、余白を活かした穏やかな色の上絵付と繊細な描線、絵画的な図案を特徴とする柿右衛門様式はとくに愛好され、のちにヨーロッパ各地でたくさん柿右衛門写しがつくられたほどでした。

初代が完成させた色絵を引き立たせる白い磁肌は「濁手」と呼ばれます。この米の研ぎ汁のような柔らかい温もりのある乳白色を出すために、原料の石の調合に独自の工夫がなされました。有田の泉山の石は鉄分が含まれるため焼くとやや青みがかった白になるそうです。そこで初代は他の山の石を混ぜ合わせ、色絵専用の素地をつくりました。しかし江戸中期以降この濁手素地はさまざまに要因から製作されなくなってしまう。そして長らく途絶えていた濁手を復活させたのは、十二代とその息子、のちの十三代との協働で、一九五三（昭和二十八）年のことでした。

一九八二（昭和五十七）年に襲名した十四代は、表情が豊かな泉山の石に心底惚れ込んでいと語っていました。ただしその表情を生み出すのは石に含まれた不純物で、ロク口も難しく、扱ふ技術の修練が必要とされます。泥状にした石を土にして置き、一、二年間毎日土に水をかけて土を熟

成してからでないと使えない、時間と手間のかかるものです。有田で生産される磁器でも、扱いつらいために現在この石はほとんど使われなくなっているそうです。

さらに濁手になると、異なる粒子をもつ土を合わせるため、焼く過程で壊れやすく、製品として出来上がりが取れるのはたった二、三割だといひます。それでも十四代がこれを受け継ぎ、守り続けたのは、不純物を含んだ素材とは気が遠くなるような時間をかけて石にもたらされた自然の恵みであり、そんな宝物こそが「美しさ」を生み出せるといふ信念ゆえのこと。この《濁手藤花文花瓶》にもそんな十四代の信念が宿っているのではないのでしょうか。

解説 松田愛子



晴明会館

「背景に九州」後期展
期間 1月7日(金)～5月18日(水)

※晴明会館お問い合わせ ☎092(661)1535

健康新聞についてのお問い合わせは
(092)661-1531まで